

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372300794
事業所名	グループホームらく

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）  地域の方とは、野菜を差し入れてもらったり、地域の活動で作った料理を分けてもらう交流も行われている。また、地域の活動については、法人代表者を通じても行われており、地域の祭りへの参加、協力が行われている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）  会議の際には、毎回、市担当職員が出席していることで、定期的にホームの運営に関する情報交換の機会にもつながっている。また、会議を通じて避難訓練の実施を行ったこともあり、出席者にホームの取り組みを知ってもらう機会につながっている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）  市内の介護事業所が集まる講習会等の際には、ホーム管理者、法人代表者が参加する機会をつくり、情報交換等につなげている。また、関連事業所の職員を通じた情報交換も行われている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）  家族からの要望等については、ホーム管理者の他にも法人代表者も対応する体制がつけられており、運営への反映や改善につなげる取り組みが行われている。また、便り等については、法人を通じても行われている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○		